

令和3年度定期作況報告

8月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

7月下旬から8月中旬までの気象概況は次の通りである。

7月下旬:最低気温は18.8℃で平年より3.8℃高く、最高気温は27.6℃で平年より4.6℃高かったため、平均気温は22.3℃で平年より3.9℃高かった。降水量は1.5mmで平年より32.6mm少なかった。日照時間は79.4時間で平年より45.3時間多かった。

8月上旬:最低気温は16.0℃、最高気温は23.2℃で平年並であったため、平均気温は18.8℃で平年並であった。降水量は147.5mmで平年より89.4mm多かった。日照時間は25.5時間で平年より6.4時間少なかった。

8月中旬:最低気温は9.7℃で平年より5.8℃低く、最高気温は19.4℃で平年より3.3℃低かったため、平均気温は14.6℃で平年より4.0℃低かった。降水量は24.0mmで平年より64.3mm少なかった。日照時間は34.3時間で平年より7.1時間多かった。

この1ヶ月間は7月下旬で気温が極めて高く、8月中旬で気温が極めて低く、8月上旬で降水量が極めて多く、7月下旬と8月中旬で降水量が極めて少なく、7月下旬で日照時間が極めて多いことが特徴的で、総じて、気温および降水量は平年並、日照時間は多かった。

気象表

項目	7月下旬			8月上旬			8月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	22.3	18.4	3.9	18.8	18.9	△ 0.1	14.6	18.6	△ 4.0	18.6	18.6	0.0
最高気温 (°C)	27.6	23.0	4.6	23.2	23.3	△ 0.1	19.4	22.7	△ 3.3	23.4	23.0	0.4
最低気温 (°C)	18.8	15.0	3.8	16.0	15.5	0.5	9.7	15.5	△ 5.8	14.8	15.3	△ 0.5
降水量 (mm)	1.5	34.1	△ 32.6	147.5	58.1	89.4	24.0	88.3	△ 64.3	173.0	180.5	△ 7.5
降水日数 (日)	1.0	4.0	△ 3.0	8.0	4.7	3.3	3.0	5.9	△ 2.9	12.0	15.0	△ 3.0
日照時間 (時間)	79.4	34.1	45.3	25.5	31.9	△ 6.4	34.3	27.2	7.1	139.2	93.2	46.0

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) △は負の値を示す

Ⅱ. 当场作況

1. とうもろこし

作況： やや良

事 由

平年よりも播種が 8 日早く、7 月中下旬の気象は高温多照傾向であったことから生育は進んでおり、平年に比べ、雄穂開花期は 7 日早く、絹糸抽出期は 8 日早かった。8 月 20 日現在、草丈は平年より 12cm 高く、一方で出葉数は平年より 0.4 枚少ない。

これらのことから、目下の作況はやや良と判断される。

品種名	雄穂開花期 (月日)			絹糸抽出期 (月日)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較

たちぴりか	7.29	8.5	△7	7.30	8.7	△8
-------	------	-----	----	------	-----	----

品種名	草丈 (cm)			出葉数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較

たちぴりか	232	220	12	13.1	13.5	△0.4
-------	-----	-----	----	------	------	------

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当场のとうもろこし作況調査は、平成 22 年度より供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3) 平年値は前 7 カ年のうち最豊年の平成 26 年および最凶年の平成 28 年を除く 5 カ年の平均値である。

4) △は減を表す。

2. 牧草

(1) 採草型

チモシー単播

作況：2番草 並

事由

2番草：7月下旬は気温が極めて高く、降水量が極めて少ない干ばつ傾向にあったが、8月上旬は気温が平年並みで降水量が多く、生育は平年並みにすすんだ。刈取時草丈は2年目草地で100cm、3年目草地で90cmであり、平年よりも2年目草地で4cm高く、3年目草地で4cm低かった。乾物収量は、2年目草地で371kg（平年比106）、3年目草地で324kg（平年比93）であったことから総じて平年並と判断される。

以上のことから、2番草の作況は平年並と判断される。

草地	草種	2番草								
		出穂期(月.日)			刈取日(月.日)			刈取時草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「なつちから」2年目 TY単播		8.2	8.1	1	8.12	8.9	3	100	96	4
「なつちから」3年目 TY単播		8.2	8.2	0	8.12	8.9	3	90	94	△4

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平成30年度から供試品種を「ノサップ」から「なつちから」に変更している。

注3) 平年値：平成26年～令和2年のうち、最凶年(2年目草地：平成28年、3年目草地：平成28年)と最豊年(2年目草地：平成26年、3年目草地：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注4) △は減を示す。

草地	草種	2番草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「なつちから」2年目 TY単播		1503	1732	△229	371	349	22	(106)
「なつちから」3年目 TY単播		1182	1595	△413	324	350	△26	(93)

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平成30年度から供試品種を「ノサップ」から「なつちから」に変更している。

注3) 平年値：平成26年～令和2年のうち、最凶年(2年目草地：平成28年、3年目草地：平成28年)と最豊年(2年目草地：平成26年、3年目草地：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注4) △は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：3 番草 良

作況：4 番草 やや不良

事由

3 番草：7 月中旬から下旬にかけて気温が極めて高く、降水量が極めて少ない干ばつ傾向にあったが、生育は順調にすすんだ。3 番草の草丈は平年よりも 2 年目草地、3 年目草地ともに 3 cm 低かった。乾物収量は平年よりも 2 年目草地で 43kg 多く、3 年目草地で 21kg 多かったことから総じて良と判断される。

以上のことから、3 番草の作況は良と判断される。

草地	草種	3 番 草					
		刈取月日			草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	8.2	8.1	1	62	65	△ 3
「ハルジマン」3年目	OG単播	8.2	8.1	1	54	57	△ 3

草地	草種	3 番 草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「ハルジマン」2年目	OG単播	1669	1215	454	231	188	43	(123)
「ハルジマン」3年目	OG単播	1318	1077	241	207	186	21	(111)

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) OG:オーチャードグラス

注3) 平年値:2年目草地については平成26年～令和2年のうち、最凶年(平成26年)と最豊年(令和2年)を除く5ヶ年平均値。3年目草地については平成27年～令和2年の6ヶ年の平均値である。

注4) △は減を示す。

4 番草：8 月 20 日現在、草丈は平年よりも 2 年目草地、3 年目草地ともに 7 cm 低かったことから総じてやや不良と判断される。
したがって、現時点での 4 番草の作況はやや不良と判断される。

草地	草種	4 番草 8 月 20 日草丈 (cm)		
		刈取月日		
		本年	平年	比較
	「ハルジマン」2 年目 OG 単播	35	42	△ 7
	「ハルジマン」3 年目 OG 単播	34	41	△ 7

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) OG: オーチャードグラス

注3) 平年値: 2 年目草地については平成 26 年～令和 2 年のうち、最凶年 (平成 26 年) と最豊年 (令和 2 年) を除く 5 年平均値。3 年目草地については平成 27 年～令和 2 年の 6 年間の平均値である。

注4) △は減を示す。

メドウフェスク単播

作況：3 番草 良

作況：4 番草 やや不良

事 由

3 番草：7月中旬から下旬にかけて気温が極めて高く、降水量が極めて少ない干ばつ傾向にあったが、生育は順調にすすんだ。3 番草の草丈は平年よりも2年目草地で1 cm高く、3年目草地で同程度であった。乾物収量は平年よりも2年目草地で65kg、3年目草地で45kg 多かったことから総じて良と判断される。

以上のことから、3 番草の作況は良と判断される。

		3 番 草					
草地	草種	刈取月日			草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目 MF単播		8.2	8.1	1	49	48	1
「まきばさかえ」3年目 MF単播		8.2	8.1	1	41	41	0

		3 番 草						
草地	草種	生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「まきばさかえ」2年目 OG単播		1377	888	489	230	165	65	(139)
「まきばさかえ」3年目 OG単播		1148	808	340	197	152	45	(130)

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釦地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) MF:メドウフェスク

注3) 令和2年から放牧型としてメドウフェスクの作況も掲載する。

注4) 平年値:2年目草地については平成26年～令和2年のうち、最凶年(平成26年)と最豊年(令和2年)を除く5ヶ年平年値。3年目草地については平成27年～令和2年の6ヶ年の平均値である。

注5) △は減を示す。

4番草：8月20日現在、草丈は平年よりも2年目草地で平年よりも8cm、3年目草地で3cm低かったことから総じてやや不良と判断される。

したがって、現時点での4番草の作況はやや不良と判断される。

草地	草種	4番草 8月20日草丈(cm)		
		刈取月日		
		本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目 OG単播		33	41	△ 8
「まきばさかえ」3年目 OG単播		31	34	△ 3

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点によける平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) MF:メドウフェスク

注3) 令和2年から放牧型としてメドウフェスクの作況も掲載する。

注4) 平年値:2年目草地については平成26年～令和2年のうち、最凶年(平成26年)と最豊年(令和2年)を除く5ヶ年平年値。3年目草地については平成27年～令和2年の6ヶ年の平均値である。